

# インフルエンザワクチンについて

お電話でのお問い合わせが多くなっており、話し中も多くなりご迷惑をおかけし申し訳ありません。

また、電話対応で診療業務に支障をきたす可能性もありますので、もう少し詳しく説明させていただきます。



## 1) 通常接種（予約なし）

例年通り、診察時間中はいつでも接種を行っています。

予約は取っていません。

公費に当てはまらない方は2500円です。・・・①

公費の方（堺市在住の65歳以上等）は無料です。・・・②

①予診票はクリニックにあります。

ホームページにも置いてありますのでプリントして来て頂いても結構です。

体温を測定し、全て記入して持って来て下さい。

②保険証など、堺市に在住し65歳以上であることがわかるものをお持ちください。

予診票は65歳未満の方のと異なります。

クリニックにありますので、体温を自宅で測定しメモに記載してお持ちください。

クリニックで予診票に記載して 頂きます。

記載方法がわからない方は、スタッフがご説明させていただきます。

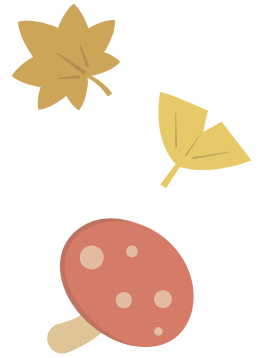
祝日以外は毎日やっています。

外来受付時間が過ぎても、外来診療をしている間はワクチン接種はできますので、非常に受けやすくなっております。是非、ご利用ください。

ワクチンの在庫が少なくなりましたら、順番取りシステムのテロップに残り在庫数を表示していきます。在庫0となりましたら、接種できません。

## 2) 条件付き予約枠（条件付き料金：2200円）

インフルエンザワクチンを受けられる方が増えてきますと、  
診察の待ち時間が増えたり、ワクチンの待ち時間が増えてきたりします。



そこで、今年は、インターネット専用予約制を設けました。

外来患者さんが少ない時間帯、かつ、コロナワクチン接種を行っていない時間帯となると、今のところ、日曜日の午後だけの枠となっています。

（コロナワクチン接種が少なくなれば変更になる場合もあるかもしれませんが、今のところ未定です。）

コロナワクチンの予約システムを使っていますので、ややこしい面もありますがご容赦ください。

（別システムにしますと、コロナ枠とインフル枠とを同時間に作ってしまいますリスクがありますので、それを避けるためです。）

インフルエンザワクチンには接種券番号はありませんが、『126（インフル）』と入力してください。

もし、『126』と入力されていない場合、条件付き予約枠の条件・内容をご理解いただけていない場合や、コロナワクチンと間違っている場合がありますので、

1) の通常接種（2500円）をおすすめさせていただきます。

オンラインでの予約受付、キャンセルは前日までとなっています。

当日、やむを得ずキャンセルされる場合は、できるだけ早くお電話ください。

予診票はあらかじめプリントするか、予約を取った後、予約前日までにクリニックに取りに来てください。

予診票は数に限りがありますので、原則、予約を取っている方にしかお渡ししていません。

予診票にはボールペンで全て記入してください。必ず自宅で体温も測定し、記入をお願いします。

会計は、インフル専用のレジを用意し、あらかじめ領収書も作成しています。  
ただし、おつりをご用意していませんので、おつりのない様をお願いします。

領収書のあて名は予約システムに入力されたお名前をあらかじめ転写しています。  
お名前の変更はできかねますのでご了承ください。

この条件付き予約枠（条件付き料金：2200円）に関する電話・窓口でのお問い合わせは、受付業務を増やし外来業務に支障をきたすことがありますので、原則としてお断りさせて頂いています。

1) 通常接種（2500円）もありますので、そちらをご利用ください。

### 3) 領収書について

領収書は当院の形式で発行いたします。

持込の領収書・証明書（会社、保険会社、学校等指定のもの）に記入を希望される方はお名前の後ろに -3 と入力してください。

例) 大阪花子-3

領収書は当院の用紙・様式で発行いたします。（無料）

証明書が必要な場合は診断書に記入いたします。（診断書代1,120円）

持込の領収書・証明書（職場、保険会社、学校等指定のもの）に記入を希望される場合は、発行は可能ですがインフルエンザワクチン接種料金3000円とし、領収書・診断書代は頂きません。



日時が限定されていること、インターネットでしか予約できないこと、おつりのない現金を用意しないといけないこと、前もって予診票を作成しないといけないこと、説明を読まないといけないこと、電話や窓口で問い合わせができないことを考えますと、通常料金2500円に対して2200円というのは単なる割引料金ではありません。セルフに対する対価を引いていると考えています。

ワクチン後は軽い風邪症状が出ることがあります。そのことを考えても、計画的に、前もってよく寝て、心も持物も準備して接種を受ける、ということは大切なことだと思います。

今年は政府の働き掛けもあり、ワクチンが早く出荷され十分に準備されていると聞いています。

例年は、10月最終週～11月中旬は希望者が多いにも関わらず、入荷数が少なく取り合いのようになっています。いつ、入荷されるのかも分からない一方、入るときは急に入ってきます。

結局は、12月末にかけてすこしづつ入荷されるのですが、みんなが接種したいタイミングと入荷されるタイミングに明らかなずれがあります。

今年のようにワクチンがはじめに十分に入荷されますと、計画的に、いろんな工夫ができますので、ほんとうに助かります。

